

令和三年度 学力検査問題

国語

(九時二十五分～十時十五分)
(五十分間)

受検番号	第	番
------	---	---

注意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は一枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄か所二か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の*印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で五問あり、表紙を除いて十三ページです。
- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(26点)

東京の美術大学に通う離島出身の望音は、森本研究室(森本ゼミ)に所属し、卒業制作に取り組んでいる。夏休み明けに、同じゼミの太郎が、大学を辞めるつもりだとゼミの仲間に打ち明けたところ、望音は、「十分頑張った、とか言いな」と言って部屋を出て行った。

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(一色さゆり著「ピカソになれない私たち」による。一部省略がある。)

(注) ※アトリエ……画家・彫刻家などの仕事部屋。工房。

※グラフィティ……落書きアート。いたずら書きに似たペイントアートのこと。

※YPP……ここでは若手の画家を対象とした賞「ヤング・ペインター・プライズ」の略。

※インスタレーション……さまざまな物体を配置し、その空間全体を作品とする手法。

問1 望音はやつと太郎を見て、ほほ笑んだ。とありますが、このときの望音の心情を説明した文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

ア 一緒に卒業しようと約束したはずの太郎が退学することが、急な話で受け入れられないばかりか、かける言葉も思い浮かばないので苦笑いをしている。

イ 卒業制作を太郎と一緒に頑張ることはできないが、同じ芸術を志す仲間として、太郎が自分なりにやりたいことを探していることを聞いて少し安心している。

ウ 太郎が昔の仲間と意気投合して、自分だけの表現を追い求めて他の美大に行くことが決まっていることに尊敬の念とうらやましさを感じている。

エ 太郎とは卒業制作を続けられないものの、自分のことを気にかけてくれていてアーティストへの道を譲ってくれたやさしさをありがたく感じている。

問2 望音はろくに答えられなかった。とありますが、望音が答えられなかった理由を説明した文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

ア 英語がうまくできないというだけでなく、ロンドンの学生たちの個性的で自由な発想の作品に圧倒され、誰と創作していくか決めかねていたから。

イ 急に苦手な英語で問われたことで答えにつまり、絵画のことよりもロンドンの生活様式に馴染むことができるか、少しだけ迷いを感じたから。

ウ 英語でのやりとりということもあるが、自己主張を求められるロンドンのような大都会で本当に自分はやっているのかと、覚悟が決まらなかったから。

エ 英語での会話の内容はともかく、自分は言葉によらず作品だけで勝負しており、良い作品を作るのに場所は関係ないと感じているから。

問3 望音は目をぱちぱちさせながら太郎を見る。とありますが、このときの望音の様子を説明した次の文の、空欄Ⅰにあてはまる言葉を五字で、空欄Ⅱにあてはまる言葉を九字で、本文中からそれぞれ書き抜きなさい。(6点)

わざわざ	Ⅰ	必要がない、絵が描ければそれでいいという気持ちがあると太郎
に告げたが、ロイアカで勉強したあとの自分が	Ⅱ	を見てみたいとい
う、思いもよらない言葉を太郎にかけられて驚いている。		

問2 次の〓部の動詞と活用の種類が同じものを、あとのア～エの文の〓部から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

方位磁針が北の方角を指している。

- ア 詳細は一つ一つ確認をしてから記入する。
- イ 好きな小説の文体をまねて文章を書いた。
- ウ 思いのほか大きな声で笑ってしまった。
- エ 普段からの努力を信じて本番に臨む。

問3 次の〓部「だ」と同じ意味(用法)であるものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

彼女の趣味は読書だ。ある日、休み時間に話しかけると、彼女は顔を上げ、本にそっとしおりを挟んだ。和紙で作られた少し大きめのしおりだ。教室に人は少なく、いつもより静かだ。私が、好きな本について話そうと言うと、彼女の表情は少しやわらいだ。

問4 次は、中学生のAさんたちが、グループで調べた内容を発表する学習で用いた【発表メモ】と【フリップ】、その発表の準備のための話し合いの様子です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【発表メモ】

ア	はじめ(1分) 調べ始めたきっかけ ・プラスチックごみについての新聞記事 ・私たちの身の回りにあるプラスチック
イ	なか①(1分) 調べてわかったこと ・プラスチックごみの種類と量 ・多くをしめる「プラスチック製容器包装」 ・ポイ捨てされたプラスチックごみのゆくえ
ウ	なか②(1分) 地域の清掃活動に参加して ・実際に河川にあったプラスチックごみの種類 ・市役所の方にうかがった話
エ	おわり(2分) これから私たちにできること ・「プラスチック製容器包装」などのごみを正しく捨てる ・ポスターなどによる地域への呼びかけ

【フリップ】



話し合いの様子

Aさん 「発表メモ」と「フリップ」を見てください。発表の中で「フリップ」を提示するのは、どの場面がよいと思いますか。」

Bさん 「私は、『発表メモ』でいうと『はじめ』の場面がよいと思います。発表を聞く人たちがプラスチックごみについて具体的にイメージをしやすいと思うからです。」

Cさん 「私は、発表の中の言葉に注目しました。『プラスチック製容器包装』という言葉が、『発表メモ』の『おわり』のところにありますので、まとめとしてそこで提示するのがよいと思います。」

Bさん 「なるほど。『フリップ』に示した言葉が、発表の中で使われたときに提示するのは効果的です。それならば、『発表メモ』の『なか①』で『プラスチック製容器包装』という言葉が初めて出てくるので、そこで『フリップ』を提示しながら説明をしてはどうでしょうか。」

Cさん 「それはいい考えですね。伝えたい内容をわかりやすく提示することができるので賛成です。」

Aさん 「それでは、『フリップ』を提示するタイミングは、そのようにしましょう。」

→話し合いが続く→

(1) Aさんたちのグループは、『フリップ』を発表のどの場面で提示することにしましたか。

話し合いの様子

さい。(3点)

(2) 伝えたい内容をわかりやすく提示する とありますが、スピーチやプレゼンテーションなどにおいて、フリップを作成して用いるときに気をつけることとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ア 写真やデータを引用する場合には、それらの出典をフリップに記して明示する。

イ フリップの一部を付箋ふせんで隠してあとから見せるなど、相手の興味を引く工夫をする。

ウ 会場の広さなどに応じて、フリップの文字や図表を適切な大きさに調整する。

エ 発表の台本に記した言葉は、すべてフリップにも記して相手に見えるようにする。

(3) Aさんは次のような文を書き、それを推敲すいこうしました。推敲後の文中の〓部と――部の関係が適切になるように、空欄くうらんにあてはまる言葉を、ひらがな四字で書きなさい。(2点)

(はじめの文)

私が目標とするのは、聞く人に正しく伝わるように発表したいです。

(推敲後の文)

私が目標とするのは、聞く人に正しく伝わるように発表

〓
――

です。

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(26点)

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(河野哲也著「人は語り続けるとき、考えていない 対話と思考の哲学」による。
一部省略がある。)

(注)

- ※ ホワイトウォーター……川の激流。
- ※ トレッキング……山歩き。
- ※ 形而上学……物事の根本原理を研究する学問。
- ※ ケンタウロス……ギリシヤ神話で上半身は人体、下半身は馬の形の怪物。
- ※ セイリング……水上を帆走すること。
- ※ 逍遙……あちこちをぶらぶら歩くこと。
- ※ トレイル……踏み分けた跡。
- ※ ドロワ……ロジェール・ドロワ。フランスの哲学者。(一九四九)

問4 さがしものが自分を変化させる とありますが、筆者の考えるさがしものと同じ内容を表している部分を、本文中の同じ段落(形式段落)から二十二字で探し、最初の五字を書き抜きなさい。(5点)

問5 ⑤ こうした散歩の歩き方は、考えることに非常に似ている とありますが、筆者の述べる散歩の歩き方は、どのような点で考えることに似ているのですか。次の空欄にあてはまる内容を、道路、失敗の二つの言葉を使って、四十字以上、五十字以内で書きなさい。ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。(7点)

散歩の歩き方は、どこにたどり着くかおぼつかないが、

50	40		
----	----	--	--

という点で、考えることに似ている。

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(……の左側は口語訳です。)(12点)

鎌倉中書王にて、御鞆ありけるに、雨降りて後、いまだ庭の乾かざりければ、

いかがせんと沙汰ありけるに、佐々木隠岐入道、鋸の屑を車に積み、多く奉りたりければ、どつしたらよかろうかと相談があつた

一庭に敷かれて、泥土のわづらひなかりけり。「とりためけん用意ありがたし。」と、

人感じあへりけり。

この事のある者の語り出でたりしに、吉田中納言の、「乾き砂子の用意やはなかりける。」と

のたまひたりしかば、はづかしかりき。いみじとおもひける鋸の屑、賤しく、異様の事なり。

庭の儀を奉行する人、乾き砂子を設くるは、故実なりとぞ。庭の整備を取り仕切る

〔徒然草〕による。

〔注〕 ※鎌倉中書王にて……宗尊親王のお住まいで。

※鞆……蹴鞆。革製の鞆を蹴る貴族の遊戯。

問1 わづらひなかりけり とありますが、この部分を「現代仮名遣い」に直し、ひらがなで書きなさい。(3点)

問2 人感じあへりけり。は「人々は感心しあつた」という意味ですが、人々は佐々木隠岐入道のような行動に感心したのですか。次の空欄にあてはまる内容を、十字以内で書きなさい。(3点)

をしたこと。

問3 のたまひたり の主語を、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

- ア 佐々木隠岐入道 イ ある者 ウ 吉田中納言 エ 庭の儀を奉行する人

問4 本文の内容について述べた文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

- ア 雨が降る前から庭に砂を敷いておいて、ぬかるみを防ぐ必要があるということ。
イ 庭を整備する者たちが車で道具を運ぶことは、下品な行いに見えるということ。
ウ 砂を庭にまいてぬかるみを乾かすためには、砂が大量に必要であるということ。
エ 庭のぬかるみに対して乾いた砂を敷くやり方が、元々の慣習であるということ。

5 次の資料は、日本の満13歳から満29歳を対象にしたある調査で「ボランティア活動に興味がある」と答えた人による回答をまとめたものです。

国語の授業で、この資料から読み取ったことをもとに「ボランティア活動に期待すること」について、一人一人が自分の考えを文章にまとめることにしました。あとの(注意)に従って、あなたの考えを書きなさい。(12点)

掲載許諾申請中

内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査(平成30年度)」より作成

(注意)

- (1) 二段落構成とし、第一段落では、あなたが資料から読み取った内容を、第二段落では、第一段落の内容に関連させて、自分の体験(見たこと聞いたことなども含む)をふまえてあなたの考えを書くこと。
- (2) 文章は、十一行以上、十三行以内で書くこと。
- (3) 原稿用紙の正しい使い方に従って、文字、仮名遣いも正確に書くこと。
- (4) 題名・氏名は書かないで、一行目から本文を書くこと。

(以上で問題は終わりです。)

